

日系製造業等の投資促進事業 事業説明会

2025年6月30日

セミナー・説明会 アジェンダ

第一部 (セミナー)

•	これから投資の経営者向け・デジタル化の初手と転ばぬ先の杖	14:00-14:40 (4	40分)
---	------------------------------	----------------	------

• 中小製造業を取り巻く国内外の経済情勢 14:40-15:00 (20分)

• 昨年度事業での支援事例の紹介 15:00-15:20 (20分)

(休憩) 15:20-15:30 (10分)

第二部 (事業説明会)

東京都の日系製造業等に対する投資促進事業についてご紹介 15:30-16:00 (30分)*本事業の目的や趣旨、申請要件などの説明

^{*}質疑応答は各章の最後にそれぞれお時間を設けさせて頂きますが、会終了後に個別対応も承ります

セミナー・説明会 アジェンダ

第一部 (セミナー)

これから投資の経営者向け・デジタル化の初手と転ばぬ先の杖 14:00-14:40 (40分)

• 中小製造業を取り巻く国内外の経済情勢 14:40-15:00 (20分)

昨年度事業での支援事例の紹介15:00-15:20 (20分)

(休憩) 15:20-15:30 (10分)

第二部 (事業説明会)

・東京都の日系製造業等に対する投資促進事業についてご紹介 15:30-16:00 (30分)*本事業の目的や趣旨、申請要件などの説明

^{*}質疑応答は各章の最後にそれぞれお時間を設けさせて頂きますが、会終了後に個別対応も承ります

- 1. 事業概要、及び実施予定のサポート
- 2. 募集対象事業者の主な条件、審査の視点
- 3.応募・審査スケジュール、応募方法詳細
- 4.質疑応答

日系製造業等の投資促進 事業概要

現状、海外で事業活動を行い、かつ今後都内への投資促進を検討する都内中小企業に対して、 計画策定、及び実行サポートを実施する

事業の対象

- 現状、海外で事業活動を行っており、更に今後都内への製造業に関して投資促進を検討する都内中小事業者(主に以下のケースを想定)
 - 海外での更なる事業展開に向け、都内機能の拡充等に向けた都内投資を推進するケース
 - 昨今のエネルギー価格の高騰や円安といった海外での事業リスクを踏まえ都内回帰を志向するケース

サポート内容

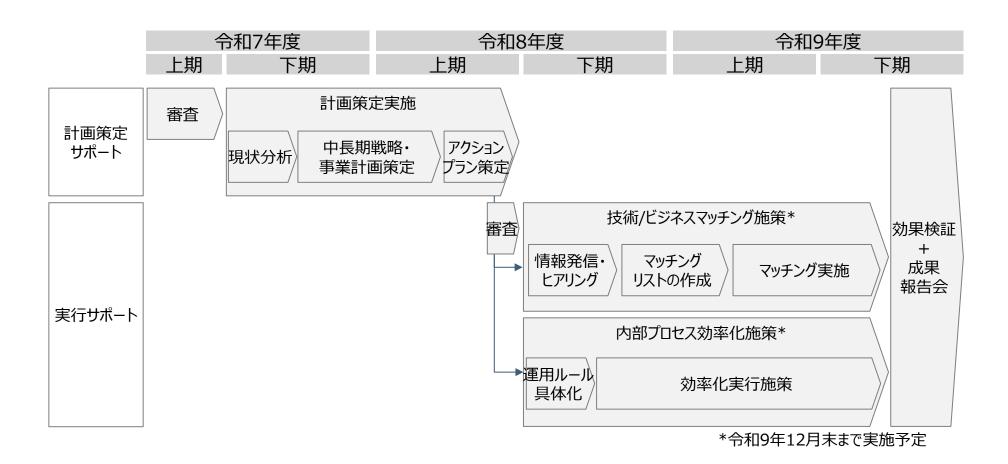
- 都内で製造業に関し安定的な生産・供給体制の構築、または新規事業の立ち上げ等を実施するための 計画策定サポート、及び実行サポートを約2.5年弱に渡り、東京都として実施*
 - 本事業はコンサルティングサービスを無償で提供するものであり、助成金の交付はない

実施スキーム

- 業務受託者であるアクセンチュア株式会社が、事業の実施主体者である東京都を支援する形で、対象事業者の募集・選定、選定された事業者へのサポートを実施
 - ・必要に応じ、弁護士・公認会計士等の資格を有する外部専門家がアドバイザリーとして議論に参加し、 検討をサポートするケースも想定

実施予定のサポート・スケジュール

支援企業を選定のうえ、計画策定サポートを令和7年度下期~8年度上期の1年間、また一定の審査を挟んだ上で、実行サポートを令和8年度下期~9年度下期の約1.5年間で実施予定



計画策定フェーズの成果物アジェンダ例

主要事業に関して網羅的に、市場・顧客、競合、自社分析を実施したうえで、投資計画の詳細化を含めた中長期戦略を策定。その後、実現に向けたアクションプラン策定までサポートを実施予定

	市場·顧客分析	① 市場規模推移と今後の見通し
		② マクロトレンドと市場への影響
		③ 顧客の購買プロセス・購買決定要因
	競合分析	④ 競合企業の市場シェア
IE小木勺+C		⑤ 競合企業の競争優位性と優位性構築のメカニズム
現状分析	自社分析	⑥ 売上・利益構成推移 (事業・商品別等)
		⑦ コスト構造
		⑧ 都内拠点分析
		⑨ 機能分析
		⑩ 自社の競争優位性と優位性構築のメカニズム
	中長期戦略の策定	⑪ 全社戦略
中長期戦略・		② 事業戦略・勝ち筋の策定
事業計画策定	事業計画の策定	⑬ 事業計画(売上・利益計画、投資計画)
		④ 実行施策の検討・評価(成長施策、コスト改善策、リスク分析)
アクションプラン策定		⑮ 施策実行に必要な組織能力と手当方法
		⑯ 施策実行マイルストーン・実施体制
		⑪ 各施策のKPI

- 1. 事業概要、及び実施予定のサポート
- 2. 募集対象事業者の主な条件、審査の視点
- 3.応募・審査スケジュール、応募方法詳細
- 4.質疑応答

募集対象事業者の主な条件

都内中小企業者のうち、現状海外で事業活動を行い、かつ今後都内への投資意向がある事業者を対象にする。なお、主な支援ニーズが、製造、研究開発機能に関することである必要がある*

中小企業者

- 中小企業基本法に定める**中小企業者に該当する事業者**または個人である
 - 製造業の場合、資本金の額又は出資の総額が3億円以下、又は常時使用する従業員数が300人以下

都内拠点

• 申込時点で、**都内において継続的かつ実質的に事業**を行っている

海外での事業活動

- 海外で事業活動 (生産活動又は営業活動) を行っている
 - 海外に自社拠点を有することは必須ではない

製造業に関する都内投資意向

• 今後5年以内(令和11年度末まで)に**製造業に関し都内投資を検討**している、又は既に 製造業に関し都内投資を推進し始めているが、課題を抱えている

製造、研究開発機能に 関する支援ニーズ

- **支援を受ける目的**が、主に**都内の製造機能、研究開発機能**に関することである
 - ただし、最適な都内機能を設計するにあたり必要な範囲で管理・販売機能や海外での機能についても支援対象とする

その他

- 大企業が実質的に経営に参画していない
- 本事業と同期間に、同一の内容で国や他自治体等からの委託や助成等を受けていない

審査の視点、及び選定事業者数

書類審査では申請書類から各項目を総合的に評価し、面接審査に進む事業者を選定。面接審査では、特に重点的に見るべき要件について、評価を実施し、6社程度を選定予定

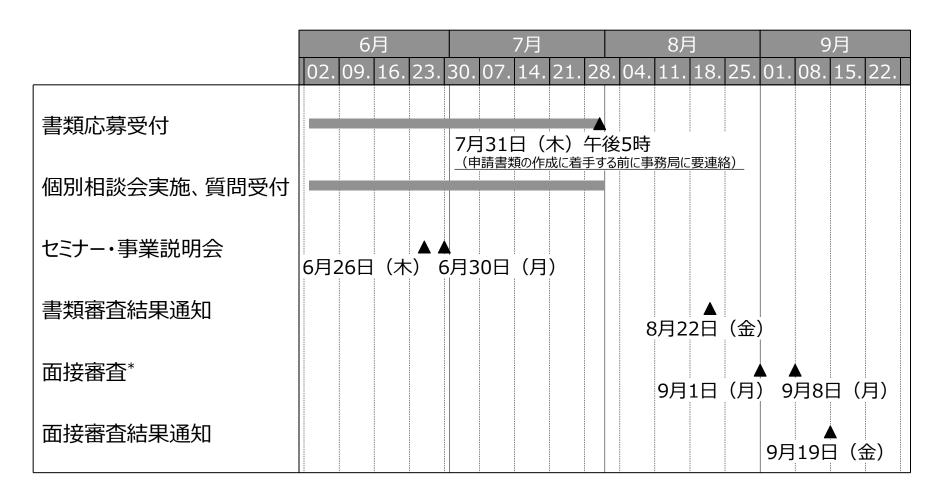
審査の視点	審査項目詳細			審査
	都内投資意思の強さ	• 事業計画、投資ビジョン、投資に向けたアクションプラン、実施体制が明確かつ具体的である		
	財務状況の健全さ	決算書から読み取れる関連指標から判断して、 現状の財務状況が健全 である		
	投資による成長性	今後の投資によって、事業者の成長が見込まれる		
都内投資の 実現確度の高さ	都内拠点の役割	都内に製造・研究の機能を既に保有する、又は設置を検討している		
)()(I)(I)()	業績	直近3年の事業者全体の 売上高、経常利益が伸びている		
	技術の有望性	ある分野でニッチトップの技術を持つなど 保有技術に競合優位性 がある		
	経営者の素質	● 経営者が前向きで合理的な経営判断が可能である		
短期実現の	投資決定権	• 事業者単体での投資判断が可能である		
可能性の高さ	規制対応要否	● 都内投資実現にあたり、規制緩和を必要としない		
東京都による	課題・支援のニーズ	• 技術・ビジネスマッチング・DX・人材等の課題があり東京都としてコンサルティングサービスを提供する必要性がある(資金・土地・原材料等の課題が主の場合は劣後)		
支援の必要性	支援のイメージ	• 支援のイメージ 、伴走支援期間で 目指すゴールが明確で具体的 である		
モデルケースとしての	都内企業数	• 類似業界の企業数が都内に一定数存在する		
適切性	ビジネスモデル	• 事業全体が、他社が参考にするのが難しい 特殊なビジネスモデルではない		
事業の目的との	都内投資目的	• 投資目的の新規性·発展性がある(新たな製品開発や新規事業展開等)		
合致度	製造業への発展に寄与	事業者の投資によって、都内の関連製造業への発展が見込まれる		
		事 エーナー・オールフー・アー・オーバー・フェー・ファー・		

書類、面接審査を経て、6社程度を選定予定

- 1. 事業概要、及び実施予定のサポート
- 2. 募集対象事業者の主な条件、審査の視点
- 3.応募・審査スケジュール、応募方法詳細
- 4.質疑応答

応募・審査スケジュール

書類応募は7月31日(木)午後5時まで受付。書類審査結果は8月末に通知し、通過者との面接審査を9月1日(月)もしくは9月8日(金)に実施予定



応募申込方法-1. 事前連絡

応募を希望する場合、申請書類の作成に着手する前に事務局まで連絡する

- 事務局にて応募母集団の全体像を把握し、適切にフォローアップするため、以下の要領で事前に事務局に連絡
 - ① 宛先: tmg-invest.office.07@accenture.com
 - ② 件名:日系製造業等に対する投資促進事業 事前応募希望連絡(貴社名)
 - ③ メール本文:応募を希望する旨、連絡先(事業者名(部署名)、氏名、メールアドレス、電話番号)

応募申込方法-2. 本申込

7月31日(木)午後5時までに、事務局宛てに必要書類を送付のもと、申し込む

【必須】 「様式1 申請前確認書」及び「様式2 申込書」(以下よりExcelをダウンロード) - https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/chushou/shoko/keiei/toshi/ 履歴事項全部証明書(個人事業主の場合は開業届)の写し(PDF) 決算書の写し直近3期分(PDF) - 《企業》①貸借対照表②損益計算書③販売費及び一般管理費明細表④出資関係図 - 《個人》青色申告決算書(貸借対照表を含む)、個人事業の開業・廃業等の届出書 提出書類 - 《未決算企業》①代表者の直近の源泉徴収票 ②資金繰り表(任意様式、申請日から2年分 を月ごとに記載) 【任意】 申込書に記載の内容を補完する資料 • 中長期計画書 製品等のパンフレットやカタログ 以下の要領で事務局宛てにメール送付にて提出 ① 宛先:tmg-invest.office.07@accenture.com 申込方法 ② 件名:日系製造業等に対する投資促進事業 書類申込(貴社名)

③ メール本文:連絡先(事業者名(部署名)、氏名、メールアドレス、電話番号)、申込書類*1

提出期限 7月31日 (木) 午後5時まで*2

^{*1}メール添付の容量は最大10MBとし、10MBを超える場合は、数回に分けて提出すること。

^{*&}lt;sup>2</sup>応募メールを受け付けた際は、事務局より翌営業日の正午までに受付完了メールを返信するため、そちらのメールをもって応募申込完了とする。

様式2_申込書に関して

申込書には9項目があり、一部の項目を除いては、同内容が書かれていれば別紙でも可能。但し、 項番5の内、都内投資計画に関連する項目は申込書上への記入を必須とする

申込書記載項目

- 1 申込者の概要
- 2)他事業の利用状況・受賞歴
- 3)役員および株主名簿
- 4 事業概要の説明
- 5都内投資意向

(1)事業計画

(2)都内投資計画・(3)投資決定権

- 6アクションプランと実施体制
- (7)解決したい課題・求める支援策
- 8 目標・ゴール、将来ビジョン
- 9)その他(関連する規制、補足)

申込書の設問に回答する形で 基本情報を記入

申込書に記載、もしくは

同内容を書いていれば別紙(会社概要、中期経営計画等)でも可能

申込書への記載必須

申込書に記載、もしくは

同内容を書いていれば別紙(会社概要、中期経営計画等)でも可能

個別相談会のご案内

事務局との個別相談会も随時設定可能

開催日時	令和7年6月3日(火)~7月31日(木)までのうち、30~45分程度
目的	応募を検討する事業者に対して、応募要件を満たしているかの相談や、提出書類内容 への質問等、個社に応じた相談会を事務局が実施
開催場所	Web開催、もしくは事業者のオフィスにて対面 (事業者の希望、事務局の予定を考慮のうえ決定)
申込方法	以下の要領で事務局宛てにメール送付にて申し込む ① 宛先: tmg-invest.office.07@accenture.com ② 件名:日系製造業等に対する投資促進事業 個別相談会申込(貴社名) ③ メール本文:相談会希望日時3-5個、対面もしくはWeb会議の希望、連絡先(事業者名(部署名)、氏名、メールアドレス、電話番号)
その他	個別相談会の他、質問も事務局にて随時受付中

- 1. 事業概要、及び実施予定のサポート
- 2. 募集対象事業者の主な条件、審査の視点
- 3.応募・審査スケジュール、応募方法詳細
- 4.質疑応答